

モニタリング結果報告書

施設名 : 県立相模湖公園

指定管理者 : 相模湖観光協会

施設所管課(事務所名) : 厚木土木事務所津久井治水センター工務課公園班

(平成22年度 下半期)

管理運営状況総括

1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考(確認事項等)
10月	11月10日	11月22日	現地確認・月報等で概ね良好に業務が行われていることを確認した。
11月	12月10日	12月15日	現地確認・月報等で概ね良好に業務が行われていることを確認した。
12月	1月11日	1月19日	現地確認・月報等で概ね良好に業務が行われていることを確認した。
1月	2月10日	2月18日	現地確認・月報等で概ね良好に業務が行われていることを確認した。
2月	3月10日	3月15日	現地確認・月報等で概ね良好に業務が行われていることを確認した。
3月	4月11日	4月19日	現地確認・月報等で概ね良好に業務が行われていることを確認した。

2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

(1) 提案内容の達成度

A : 提案を上回る B : 提案どおり C : 提案を下回る

(2) 実施状況等

〔指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績又は今後の見込みを記載する。〕

<提案内容の概要>

- ① 各イベントの実行委員会と湖畔自治会及び相模湖商工会青年部と協調関係を図り相模湖公園が行うイベントを積極的に進める。
- ② 相模湖公園利用促進の為「12月の相模湖やまなみイルミネーション」等のイベントを積極的に進める。

<実施状況>

12月～1月 相模湖やまなみイルミネーション 参加者3,000人

3 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収入額			支出額	収支差額
	指定管理料	利用料金 (前年同月料金額)	その他収入 (前年同月収入額)		
年間予算額	47,600	31,800	15,800 (15,600)	47,600	0
上半期計 (a)	24,839	17,300	7,539 (8,550)	21,799	3,040
下半期計 (b)	19,293	14,500	4,793 (4,793)	22,274	-2,982
10月	3,548	2,500	1,048 (1,104)	3,436	112
11月	3,649	2,000	1,649 (1,527)	2,767	882
12月	3,830	3,000	830 (608)	2,550	1,280
1月	2,528	2,000	528 (642)	2,670	-142
2月	2,426	2,000	426 (341)	4,165	-1,740
3月	3,312	3,000	312 (571)	6,686	-3,374
合計 (a+b)	44,132	31,800	12,332 (13,344)	44,073	59

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ・半期計欄の収支差額が、収入額又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。
- ・また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ・年間予算額の収支が均衡していない場合は、その理由を記載する。

- ・下半期の1月～3月については天気の不順により観光客の利用が減少し、駐車場の利用料金が減少してしまった。

（今期に行った資本的な収入及び支出の状況）

	内容	金額(千円)
収入の状況	特になし	
支出の状況	特になし	
積立等の状況	特になし	(期首)
		(期末)

- 収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
 支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。
 積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
上半期計 (a)	82,563人	91,430人	△9.7%
下半期計 (b)	37,370人	53,660人	△30.4%
10月	7,780人	10,600人	△26.6%
11月	10,395人	14,930人	△30.4%
12月	7,975人	10,100人	△21.0%
1月	4,422人	6,710人	△34.1%
2月	3,928人	4,060人	△3.3%
3月	2,870人	7,260人	△60.5%
合計(a+b)	119,933人	145,090人	△17.3%

利用状況に関する意見等

〔半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。〕

〔上半期の利用状況は前年度より減少していたが、下半期は、相模湖町全体の観光客が減少傾向にあることに加え、天候の不順の影響による観光目的での駐車場利用者の減少と、3月11日の東日本大震災の後には利用客が極端に減少した。近隣にある観光施設に観光客が集中する傾向が見られるため、今後は、集客に向けた連携を図る予定。〕

5 苦情・要望等の状況 (施設受付分)

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
10月	0	0	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0

(施設所管課受付分)

報告月	口頭	文書	合計
10月	0	0	0
11月	0	0	0
12月	0	0	0
1月	0	0	0
2月	0	0	0
3月	0	0	0

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

〔類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなどを記載する。〕

分野	概要	対応状況
施設・設備	・「特になし」	
職員対応	・「特になし」	
事業内容	・「特になし」	
その他	・「特になし」	

7 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、行政システム改革推進課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

発生日	概要・対応状況等
月 日	該当なし
月 日	
月 日	

8 随時モニタリングの実施状況

事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日		特になし	
月 日			
月 日			

9 下半期の所見等

1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。

指定管理者	<ul style="list-style-type: none"> ①地下駐車場天井の配管の塗装が剥離しているため、ペンキの塗替えを行った。 ②公園利用者が利用しやすい様に和式トイレを洋式トイレに変更するとともにトイレ床タイルの張替え工事を行った。 ③利用者がピクニック食事出来るように水辺の広場にベンチを増設した。 ④利用者に安らぎを与えるように、公園内の花壇に季節ごとの花を植替え、園内花壇のけやき木が老木のためシダレ桜に樹種替えを行った結果、利用者から大変喜ばれている。 ⑤カラーバリアフリー対応として、色弱者に階段の位置が解るように赤、黄色、青の表示した。 ⑥降雨時にベンチ利用者が雨除けできるように工事を行った。 ⑦園内車イスに配慮し横断排水溝のグレーチングを粗めから細目のタイプに取替えた。
施設所管課	<ul style="list-style-type: none"> ①来園者が安心してトイレを使用できるように対応した。 ②来園者に安らぎを与えるため花壇の植替え等を行った。 ③色弱者に配慮したカラーバリアフリー対応を徐々にではあるが対応している。 ④車イス等に対応するため横断排水溝のグレーチングを細目にと替えた。 ・来園者に配慮した対応を今後も進め、公園の活性化に向かって欲しい。